



ロースバーク  
日 本 人  
收 容 所  
九 月 四 日  
金 曜 日  
知 事 局 登 行  
九 九 号

南太平洋戦況

日本軍ソロモン島を襲撃す  
敷所に配兵上陸敢行す  
華府ロイター電、海軍省情報第  
百十八号は日本陸戦隊がソロモン  
南群島奪還の爲め敷所に分隊  
上陸敢行したと報ず。

一敷回数敷所に亘り日本軍はソロ  
モン南群島に小敷部隊を分隊上  
陸した。国防軍はガダルカナル島  
基地空軍と要塞兵とを送つて  
應戦中であるが戦果未詳。  
二九月二日聖イサベル島北岸に遊  
弋中の日本艦隊を空襲タナカ  
に命中發火した。

三日本空軍は同日戦闘機に護ら  
れたる爆撃機十八台を国防軍飛  
行基地ガダルカナル本営に未襲  
した。戦果は日本軍爆撃機三台  
戦闘機五台を撃墜、国防軍損害  
四日本空軍の週期的離来を拒む

国防軍は更に防禦陣を強化し  
戦中

スターリン市總攻撃

彼我何れかの全滅を期したる獨  
逸軍は、過去三日に亘りスターリ  
ン市を包圍總攻撃を始めた。  
グラードを包圍總攻撃を始めた。  
右回撃退されたるにも屈せず、戦友  
の死屍を踏み越へ、殊に越へ更に  
猛攻撃を開始してゐる。獨逸軍  
の攻法は空軍を以て防禦前線を破  
壊し、タタ隊二百台に歩兵が掩護  
して突入することになり、南門附近  
く雪崩れ込んだとモスコウ電は  
報じてゐる。

大演藝會プログラム

明土曜夜七時より開幕  
三番双(黒平法照師)詩吟二十六百年  
山根 流行歌 玄女節(今君兼)流行  
歌花の東京(栄庄吉)寸劇 演藝  
(城戸)流行歌 故郷しのべ(平田正雄)  
詩吟 捨子(三浦啓吾)流行歌 川  
泣かす天儀(山本)舞踊 梅にも春  
(玉井)おいと(そうたよ)菊池)かつぱれ  
(小柳)我が同胞に告ぐる(金井)  
隆太郎)尺八 青海波(古川幸吉)

浪花節(新本三代吉)詩吟 葉子  
独々逸(藤田四平)ハワイヤソング  
(萩尾)草津くす(ロースバーク)ス  
九中隊)源平 魁つ、じ加茂川橋の  
殿(玉井、小柳)

中五介間

流行歌 母恋し(宮原栄吉)尺八  
明治松井梅(岡本坦山師)独唱 飲  
野)浪花節(山口房太郎)詩吟(福  
永裕)流行歌(尾形正)舞踊 秋の  
夜(津田勝一)義太夫(佐々木清)  
詩吟 本能寺(影山徳市)安来節(安  
達)歌(松田貞市)関東流 徳和節  
(木村重友)独唱 未定(ドラクア)ポンド  
時雨節(竹内時雨)芝居(平賀橋)  
伊賀越道(中双六)重兵衛(渡辺)お  
よね(土井)孫(小柳)

会場注意

一出演者は出演席に到着後お下さい。  
一各自の腰掛巾持参をお願いします。  
一用便道 行路を明けて頂きます。

病院より衛生注意

キヤンフに蚊が及ぼす害を恐るから水溜り  
を発生するもの、如く寮友一同水溜り  
を作りぬやう注意を乞ふ。

福島縣人の集會

福島縣人は矢張り第二面形で  
歸国希望の佐藤江川西氏の屋  
別會を兼ねた親睦會を昨夜  
六時半より第十二隊會堂に  
於て催し、或は倉兼市氏  
司會し、有馬時国、坂崎治國  
分生、千部、清田弥吉の諸氏は送別の  
辭を述べ、歸国者を代表して佐藤  
忠一氏謝辭を述べ、千代平吉翁  
の音頭で萬歳三唱して散會した。

新造船十八隻

華府二日發エ、電によれば、  
八月中全米造船所より政府に引  
渡したる船舶、大油船は六十八隻  
この噸數七十五万三千六百噸と本  
海軍年報會より發表

大根園働キ

華府八月末日發エ、ヒール電によれば、  
日本人アセンブリセンター又はヒロー  
ケイエンから約千五百名が東オレゴン  
アイダホ、ユタ及びモントナ州の大  
根園に就働しつゝ、再びと報せり。



# チャワ海戦

## 修々に負ける記

去る八月廿九日のメリーゴラウインドに於ける海戦當時のメック行かたがた英米海軍の力の件は近頃余程改善され元來習慣操練の相違に於ける時として言ふまでも遠くがより聯合軍の海陸協力は困難で戦況の初めに於てはテム山大尉は殆んど不可能を其改善には真に経世の才能を要す。荷蘭領東印度近海海戦の際に最もこの協力が次に示す如くに成下つてゐるが今は大に改善されて、

右の戦闘は合衆国が大急ぎで比叻に於てトミ、ハート大尉の率ゐる戦艦と英國がプリンスオブウェルス及びバルスの西我闘艦のシンガポールで失つたる残餘の戦艦と和蘭國がゲヤワ及びスマトラ附近に有したる小艦隊を糾合して行つたものである。

當時ハート大尉は退役年令を過ぎておたけれども戦功経歴の故を以て聯合艦隊司令官となり、マワカサー海峡の戦闘で日本運送船を救つた勳功した

其後ハート司令官の哨海艦は大運送船隊を掩護する八吋砲備付けの

巡洋艦らしき戦艦数隻を含む日本の一大艦隊が近づきつゝあるを報じたハート司令官の率ゐる米國艦隊は劣勢であるので退いて艦を全分するか又は進んで闘ふかの重要問題に面した。闘へば全滅を期すべし敵艦隊の大部分又は全部を撃破する可能性もある。

ハート司令官は艦を全分するの策を採つて退却した。之を知蘭側は酷評した。日本艦隊は兵をゲヤワ嶺に上陸せしむべく接近し來つた。

和蘭は聯合艦隊は宜しく戦闘の危険を冒すべく然せばゲヤワは失はれざるべしと考へた。

ハート大尉が考慮したか否かは後世歴史の言ふに任がすとて一見或る他の過失を憐れた、と云ふのは昔ながらの率直なる海將の素所を發揮して、今に至つて司令官(自称)は斯々々の過誤を悔じたりとハート大尉の航海日誌に記してある。

誤の一例を挙げんに提督は日本艦隊を迎へ撃つた。艦隊を同方面へ急派し日本艦隊の來らざる爲に東方なるゲヤワ方面へ轉航したので其れが戦闘のタイムを失つたから日本艦隊は援軍を受け得た。

又ゲヤワの戦闘はシガポールに援に於けるはしく且つ多数の軍艦を護衛作業に使用したので、ハート大尉は英艦からの支援薄といふ困難に面した。

是等を考慮して和蘭からは強硬に華府へ抗議し而してハート大尉は健康の理由を以て他へ轉任され代つて和蘭のコンラウド、エル、ヘルフリッの中將が司令官となつた。

病院にあり  
保坂善太郎福岡縣人本日入院する



英語だより(七)

(1) Are you all well since you wrote me lastly? (2) Today they found a scorpion and killed it right away. (3) The day before last a man came back from his country with a rattlesnake that he had killed. (4) The rattlesnake is useful in many ways. (5) It when it bites you it is

蛇はよく毒をおつけの草中を歩く

キヤン内で見つけた。殺した。昨日は外で働いた人が鈴蛇を殺して持つて帰つた。(4) 鈴蛇はいろんな役に立つ。(5) が噛まればアブないのさうらでも、毒虫や毒蛇によく毒をおつけの草中を歩く

...cross. (7) ...of ...insects or venous ...es. (7) ...through the ...

### 第廿一中隊第五卷 人名録

- 火の川教一 一本杉陸一
- 伊勢本久人 金森新六
- 大館 誓 大角捨吉
- 三枝善考 佐伯内一
- 龍口善海 土井川初一 山本初吉
- 山本富太郎
- 熊本縣
- 河野 一 幸 毛利典規 佐藤勝茂
- 高畑義雄 谷崎久利
- 山口縣
- 中野祐之進 水谷松次郎
- 沖繩縣
- 伊佐嘉真 岡本南進 瀧川清栄
- 福岡縣 樋口栄 池尻大信
- 島根縣 小原賢成
- 福井縣 宮崎和支
- 福島縣 長環周吉
- 兵庫縣 岡本嘉吉
- 和歌山縣 更江鶴一 清水松太郎
- 高知縣 高橋善次
- 新潟縣 関伊三郎
- 以上三十一名